

「高槻市営バス経営戦略 2026-2030」（素案）に対するパブリックコメント実施結果について

交通部総務企画課

このたび、「高槻市営バス経営戦略 2026-2030（令和8年度～12年度）」（素案）に対する市民・利用者の皆さんからの意見募集を以下のとおり実施いたしました。多数のご意見をいただき、ご意見をお寄せいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。いただきましたご意見の内容とそれに対する考え方を取りまとめましたので、お知らせいたします。

また、個々に掲載していないご意見につきましても、今後の事業運営やサービス改善の取組の参考にさせていただきたいと考えております。今後も、バス事業の経営改善と取組にご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

1 実施概要

- (1) 募集期間 令和7年12月22日（月）～令和8年1月21日（水）
- (2) 募集方法 直接持参・郵送・ファクス・市ホームページ（簡易電子申込ページ）
- (3) 閲覧場所 交通部芝生営業所、交通部緑が丘営業所、行政資料コーナー、各支所、市立各公民館、各コミュニティセンター

2 実施結果

(1) 意見数

28件

（提出方法別：直接持参 0件 郵送 3件 ファクス 9件 市ホームページ（簡易電子申込ページ） 16件）

(2) 提出者（団体）数

（ア）個人 17人

（イ）団体 0件

(3) 個別集計

項 目	項目別件数
市営バス事業を取り巻く環境と課題	1 件
将来収支試算前提条件	2 件
将来収支試算結果	1 件
接遇サービスの向上	1 件
旅客案内の高度化	1 件
施設関連の要望等	2 件
路線再編及びダイヤの適正化	5 件
アンケート調査等の実施	1 件
運転士等の確保	1 件
市営バス事業運営の効率化	1 件
その他	1 2 件

「高槻市営バス経営戦略 2026-2030（素案）」に寄せられたご意見と本市の考え方及び対応

頁	項 目	意見数	意 見 要 旨	考 え 方 及 び 対 応	対応結果
5	市営バス事業を取り巻く環境と課題	1	・災害対応や環境対応についても、経営課題として取り上げて言及して頂きたい	災害に対しては危機対策マニュアルを策定し、淀川決壊を想定したバス避難等については、市の危機管理対応部署と連携して検討を進めております。 車両の環境対応については、「基本戦略2、個別戦略③」の「(3)先進的車両の導入検討(安全性向上・合理化等)」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり
35	将来収支試算前提条件	2	・「高齢者無料乗車券」「高齢者割引乗車券」「障がい者無料乗車券」などの割引乗車券について、交通部の費用負担割合を示すべき ・経費節減効果についても、言及して頂きたい。運送雑収入は、横ばいではなく、微増を想定して頂きたい	当該乗車制度は市の福祉政策であり、交通部の費用負担については将来収支予測の中で適切に考慮しています。 運送雑収益に係る具体的取組については「基本戦略4、個別戦略⑧」の「(2)収益性の改善とあらゆる収入の確保」で言及していますが、収入については横ばいとしています。	原案どおり
37	将来収支試算結果	1	・諸物価高騰の時にバス代の値上げはやめてほしい	公共インフラである市営バスの運賃値上げは市民生活に与える影響が大きいことから、市の財政状況等も踏まえ、様々な観点から慎重に検討する必要があると認識しております。 具体的な検討については、「基本戦略4、個別戦略⑧」の「(2)収益性の改善とあらゆる収入の確保」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり

頁	項 目	意見数	意 見 要 旨	考 え 方 及 び 対 応	対応結果
54	接遇サービスの向上	1	・ベビーカー、高齢者の歩行機利用者にもバス設置のスロープを利用させてほしい	「基本戦略1、個別戦略②」の「(1)教習の強化による運転士のボトムアップと接遇の品質向上」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり
58	旅客案内の高度化	1	・ＪＲ富田駅でのＪＲ高槻駅北行きの乗り換えのため、バス内に乗り換え時刻の電光掲示を行うなど	「基本戦略2、個別戦略③」の「(1)旅客案内の高度化の中」で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり
58	施設関連の要望等	2	・バス停に屋根と椅子を付けてほしい など	市営バス事業は独立採算性の公営企業で、お客様から頂く料金（運賃）により運営を行っております。 施設やバス停設置等、個別のご要望については、ご利用状況等を十分勘案して総合的に判断してまいります。	原案どおり
64	路線再編及びダイヤの適正化	5	・運賃を220円から250円にしても、夜間運賃を割増にしても構わないので、始発と終発のバスのダイヤの時間を延長してほしい ・運賃の値上げ等により、小型車両等を利用しながらルート・本数を確保し、市民の人口増を図る魅力あふれる都市作りを希望 ・日赤病院から公団阿武山行きの土日のダイヤを増便してほしい ・奈佐原線、萩谷線、阿武山・塚原線のＪＲ高槻駅直通系統の復活プロセスを示してほしい など	増便等のご要望については、「基本戦略2、個別戦略③」の「(4)交通需要や市民生活に即した路線再編及びダイヤ適正化」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり

頁	項 目	意見数	意 見 要 旨	考 え 方 及 び 対 応	対応結果
67	アンケート調査等の実施	1	・ アンケート調査等の実施において、WEBと紙のアンケートを両方実施すべき	「基本戦略2、個別戦略④」の「(1)アンケート調査等の実施」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり
78	運転士等の確保	1	・ 副業として週1～2日乗務の路線バス運転士の募集をしてほしい	「基本戦略4、個別戦略⑦」の「(1)運転士の確保」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり
85	市営バス事業運営の効率化	1	・ 公営バス事業の維持のため、上下分離方式等も取り入れながら市民の移動手段を確保する	「基本戦略4、個別戦略⑧」の「(3)市営バス事業運営の効率化」の中で、今後検討する上での参考とさせていただきます。	原案どおり

頁	項 目	意見数	意 見 要 旨	考 え 方 及 び 対 応	対応結果
—	その他	1 2	・高齢者無料乗車制度を有料化すべき ・値上げは賛成。それに伴い、高齢者の自己負担の検討 ・一般の料金の値上げの前に、現在無料の後期高齢者から 100 円程度（ひと月当たり 2,000 円まで位）の料金負担をするべき ・乗車運賃の値上げ、及び高齢者運賃の無償乗車の廃止をする ・無料乗車の対象年齢引き上げ（75 歳から 80 歳へ）を希望	健康福祉部が所管する当該制度につきましては、市及び市営バスの財政状況に鑑み、令和 3 年度に対象年齢を 70 歳から 75 歳に引き上げ、同制度の維持に努めているところです。	原案どおり
			・「基本戦略 2」では、高齢者の移動手段を確保することで、高齢者の外出を促しフレイルの予防や健康寿命の増大に寄与することも言及すべき	基本戦略については、現行の経営戦略から引き継ぐ方針としています。	原案どおり
			・14 件の具体的取組が記載されていますが、一覧表を作成・追加して頂きたい	「5-2 基本戦略に基づく個別戦略」で【基本戦略】【個別戦略】【具体的取組】の関係性を図で示しています。	原案どおり
			・高槻市に高速バスのターミナルを計画することを提案する	今回の経営戦略とは直接関係のないご意見ですので、今後の市営バス事業運営の参考とさせていただきます。	原案どおり

頁	項 目	意見数	意 見 要 旨	考 え 方 及 び 対 応	対応結果
—	その他	1 2	・市営交通を「都市の再生的インフラ」として位置づける中長期ビジョンが不足している。公共交通を都市計画・健康・環境政策と統合し、外部効果を含めた価値を可視化することを期待	市営バスは地方公営企業法に則り、独立採算性での事業運営を基本としています。 市の公共交通としての位置付けについては、市の政策として研究する課題であり、今回の経営戦略の内容とは直接関係のないご意見と判断させていただきます。	原案どおり
			・現行の戦略では人口と高齢化の推移予測があったが、5年経過し将来推計人口が前半5年での予測値と実数でなぜ違ったのか、今後どういった事業が必要になるのかを明記すべき	人口推計については、減少傾向という予測自体には影響がないものと考えています。	原案どおり
			・高槻駅以外の場所から病院までの区間でシャトルバスを運行することで朝の通勤時間帯の混雑を緩和してほしい	今回の経営戦略とは直接関係のないご意見ですので、今後の市営バス事業運営の参考とさせていただきます。	原案どおり
			・令和4年改定の高槻市バリアフリー基本構想も参考にしてほしい。経営の中にバリアフリーの理念が含まれていないのはとても残念	高槻市バリアフリー基本構想の中でも、公共交通特定事業等が市営バスのメニューとして位置付けられており、具体的に取り組んでいます。	原案どおり